



アラン・ギルバート(指揮)

Alan Gilbert

Peter Hündl



エレーヌ・グリモー(ピアノ)

Hélène Grimaud

# NDR エルブフィルハーモニー管弦楽団

〈旧ハンブルク北ドイツ放送交響楽団〉

ワーグナー：歌劇「ローエンゲリン」から第1幕への前奏曲

ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調

ブラームス：交響曲 第4番 ホ短調 op.98

NDR Elbphilharmonie Orchestra

2018 11/7(水) 18:45

日本特殊陶業市民会館フォレストホール

S ¥20,000 A ¥17,000 B ¥12,000 C ¥8,000 D ¥5,000 学生 ¥2,000(税込)

学生券  
26歳以下  
学生証提示

中京テレビ事業HPよりエントリーしてください。公演1ヶ月前に抽選の上、ご登録メールアドレスに当落のご連絡をいたします。エントリー開始は一般発売日以降となります。  
※一般席と並びてご購入されたい場合：公演1ヶ月前に残席がある場合に限り、並びてご予約いただけます。  
詳しくは中京テレビ事業までお問い合わせください。

- プログラム内容、出演者等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断りいたします。

お問い合わせ  
お申込み 中京テレビ事業 ☎ 052-588-4477  
(月～金 10:00～17:00／土・日・祝日休業)

<http://cte.jp/> 中京テレビ事業 検索  
座席表からお席をお選びいただけます！

6/2(土) 10:00～ 一般発売

チケット販売所	中京テレビ事業チケットセンター	052-320-9933
	チケットぴあ(Pコード 113-115)	0570-02-9999
	ローソンチケット(Lコード 46363)	0570-084-004
	愛知芸術文化センターPG	052-972-0430
	栄フレチケ92	052-953-0777
	e+(イープラス)	eplus.jp <a href="http://r-t.jp/">http://r-t.jp/</a>
	楽天チケット	052-561-7755
	名鉄ホールチケットセンター	
	セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート店頭	

## アラン・ギルバート (指揮) Alan Gilbert

2009年9月よりニューヨーク・フィルハーモニック音楽監督。生粋のニューヨーカーが音楽監督になったのは史上初である。数週間にわたるフェスティバルや、現代音楽のシリーズ「コンタクト!」を実現させている。2012~13年には、世界初演作品の指揮、ブラームスの交響曲および協奏曲全曲シリーズを推し進め、「ニールセン・プロジェクト」ではカール・ニールセンの数年がかりの全曲演奏を行っている。バッハの口短調ミサ曲や、アメリカの作曲家ののみのプログラムを指揮、「2013ヨーロッパの春」ツアーも行う。シーズン最後は「6月の旅: ギルバートのプレイリスト」で締めくくる。ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団桂冠指揮者およびハンブルク北ドイツ放送交響楽団の首席客演指揮者を務めているほか、世界の主要オーケストラを指揮している。カーティス音楽院の名誉音楽博士号、グラミー賞(高い評価を受けたジョン・アダムズ『ドクター・アトミック』のDVDに対して)など受賞も多い。コロンビア大学からは、「アメリカの作曲家および現代音楽作品に際だって積極的に関わっている」とことに対してディレクターオブ・ザ・イヤー賞を授与された。現在、ジュリアード音楽院の指揮もし、およびオーケストラ・スタディの部長、音楽学のウィリアム・シーマン・シェアの任にもある。



© Peter Hundert

## エレーヌ・グリモー (ピアノ) Hélène Grimaud

フランスのエクサンプロヴァンス生まれ。13歳の時、パリ音楽院に全員一致の推薦で入学を許可され、85年ルヴィエのクラスで一等賞を獲得、さらにフライシャーらのもとでも研鑽を積んだ。1987年は、ラ・ロック・ダンテロン・ピアノ・フェスティヴァルへの出演、東京での初リサイタル、バレンボイムの招きを受けてパリ管との共演など、グリモーのキャリアにとって一大転機となった。その後、ドホナーニ、サロネン、チョン・ミュンファン、アシュケナージ、エッセンバッハ、マズア、プロムシュテット、ヤルヴィ親子、ジンマンらのマエストロのもとで世界各地のメジャー・オーケストラ — ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、コンセルトヘボウ管、ボストン響、ニューヨーク・フィル、モントリオール響、ロンドン響、ヨーロッパ室内管、バイエルン放送響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、N響、サンクトペテルブルク・フィル、フランス国立管、パリ管など定期的に共演を重ねている。主要都市でのリサイタルや国際音楽祭への出演も多い。録音も多く、現在はドイツ・グラモフォンへ録音を続けている。2000年にフランス文化省から芸術文化勳章オフィシェに叙せられた。



## NDRエルプフィルハーモニー管弦楽団

*NDR Elbphilharmonie Orchestra*

1945年創立。2017年1月、ハンブルクに本拠となる新ホールのエルプフィルハーモニーが建ったことに合わせ、ハンブルク北ドイツ放送交響楽団はNDRエルプフィルハーモニー管弦楽団と改称した。この楽団は初代首席指揮者H.S=イッセルシュテットによって早くも現在の音楽的性格が決定づけられ、当時はフルトヴェングラー、E.クライバー、クレンペラー、クナッパー・ツブッシュ、ベーム、フリッチャイらといった錚々たる大家が指揮台に立った。以後、首席指揮者はアツモン、テンシュテット、ヴァント、ガーディナー、プロムシュテット、エッセンバッハ、ドホナーニが歴任し、現在は実験的な楽曲解釈と型破りなプログラミングで知られる鬼才ヘンゲルブロック。フレキシビリティの増したオーケストラとなった。特に1982年に首席指揮者となり(87年からは永久名誉音楽監督)、2002年に逝去するまで同団を率いたヴァントとの緊密な活動は特筆される。2019/20年シーズンからはアラン・ギルバートがこの任に就く。

古典派やロマン派のレパートリーはもちろん、このオーケストラは常に現代音楽も重視しており、マデルナやブーレーズ、ベンデレツキたちの指揮者・作曲家が以前からハンブルクで重要な作品の世界初演を行ってきた。

